

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 25 年 7 月 4 日 (2013.7.4)

【公表番号】特表 2012-529169 (P2012-529169A)
【公表日】平成 24 年 11 月 15 日 (2012.11.15)
【年通号数】公開・登録公報 2012-048
【出願番号】特願 2012-513638 (P2012-513638)
【国際特許分類】

H 0 1 L 51/42 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 31/04 D

【手続補正書】
【提出日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項 1】

アノードおよびカソード、ならびに光の入射時に電子 - 正孔対を生じさせるためのこれらの電極間に配置された少なくとも 1 つの有機光活性真性 i 型層系を含む有機光活性コンポーネントであって、

(i) 前記光活性 i 型層系が、電子 - 正孔対を分離するための少なくとも 1 つの混合層を含有し、

(i i) 前記混合層が、正孔を受け取るための少なくとも 1 つのドナー材料および電子を受け取るための少なくとも 1 つのアクセプター材料を含有し、したがって前記混合層がドナー - アクセプター系を形成しており、

(i i i) 前記混合層の前記ドナー材料および前記アクセプター材料が非ポリマー材料であり、

(i v) 前記ドナー材料が、前記アクセプター材料の蒸発温度よりも少なくとも 150 低い真空中での蒸発温度を有し、

(v) それぞれ n 型、i 型または p 型層系から構成される n i p 型、i p 型または n i 型構造から構成される配列を有し、ここで n は n 型伝導性層を、p は p 型伝導性層を指し示し、その際、前記有機光活性 i 型層系が直接カソード上にまたは電子伝導性 n 型材料系上に配置されていることを特徴とする、有機光活性コンポーネント。